

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	109	まちをつなぐ橋の整備					
章	3	安全で快適な、みどりのあるまち					
大項目	03	快適な生活環境づくり					
施策	02	人にやさしい道路、交通施設の整備					
事業内容							
目的	まちをつなぐ橋の安全性を高め災害に強いまちづくりを図るため、計画的に橋の整備、補修を行います。						
対象・手段	東京都の河川改修事業に合わせ、河川工事と同時に区が管理する橋の架け替えを行います。また、架け替え予定のない橋については、耐震性の向上や老朽箇所の補修を行います。						
成果(事業が意図する成果)							
架け替えに伴う橋の拡幅、耐震性の向上により、交通の利便・安全性を確保するとともに、災害時における重要な避難経路を確保して地域の防災性を向上します。また、修景にも配慮して地域の景観向上にも寄与します。							
事業成果指標							
指標名		定義			目標水準		
架け替え済み橋りょうの割合		架け替え済み橋りょう数 / 架け替え計画橋りょう数			(平成19年度) 年度に (33橋) の水準達成		
落橋防止装置設置の割合		落橋防止装置設置済み橋りょう数 / 設置計画橋りょう数			(平成19年度) 年度に (100%) の水準達成		
					() 年度に () の水準達成		
成果の達成状況							
		単 位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
事業成果指標	目標値 1	橋	33.00	33.00	33.00	33.00	
	実績 1	橋	29.00	29.00	29.00	29.00	
	= /	%	87.88	87.88	87.88	87.88	
	目標値 2	橋	13.00	13.00	13.00	13.00	
	実績 2	橋	12.00	13.00	13.00	13.00	
	= /	%	92.31	100.00	100.00	100.00	
	目標値 3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績 3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
事業の実施内容							
平成17年度	架け替え 1 橋着手(北原橋) 震災対策設計 1 橋(落合橋[神]) 補強工事 2 橋(美仲橋、昭和橋)						
平成18年度	架け替え 1 橋継続(北原橋) 震災対策調査・設計 6 橋(新空橋、栄橋[妙]、大正橋、宮田橋、田島橋、ねずみ坂道路橋)						

部名称		環境土木部		課名称		道とみどりの課	
		単 位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	62,678	11,891	16,141	40,990	
	人件費	千円	0	0	0	1,656	
	事務費	千円	0	0	0	0	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	62,678	11,891	16,141	42,646	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	62,678	11,891	16,141	42,646	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	62,678	11,891	16,141	42,646	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源投入率 /	%	100.00	100.00	100.00	100.00	
職員	常勤職員	人	0.00	0.00	0.00	0.20	
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00	
事業に関する検討課題							
<p>区管理橋58橋のうち、架け替え計画がなく老朽化の把握が必要な橋が10橋あります。このうち特に早急な対応が必要な4橋については、18年度までに3橋が補強工事済みですが、引き続き1橋の補強を実施する必要があります。(17年度に調査・設計委託済み)</p>							
評価基準に基づく評価と理由 「3.2.1」の3段階評価です。	達成度	2	河川改修に合わせて架け替えを着実にを行うとともに、既存橋の計画的な補修を実施しています。また、本年度補修予定の1橋については、工法を再精査し、安全度向上や延命化のため万全を期し、次年度に工事を繰越しました。				
	効率性	3	架け替えは、河川改修に合わせ、都や隣接区との応分の費用負担で実施しています。また、当面予定のない橋については、定期的に調査を行い、適正に管理しています。				
	実施の成果	3	架け替えに伴う拡幅、耐震性や修景機能の向上により、地域の交通利便性や安全性が向上します。				
	行政の関与	3	区道橋の整備は、道路管理者としての区の責務です。				
	妥当性	3	河川改修に合わせ、橋の架け替えを進めています。また、当面予定のない橋については、健全度調査や精密診断により、程度や必要性を見極めた上で補修を実施する予定です。				
	施策寄与度	3	計画的な橋の架け替え整備は、安全なまちづくりの推進に大いに寄与しています。				
総合評価	<p>都の河川改修の進捗に合わせ、老朽橋の架け替えを着実に実施しています。また、架け替え予定のない橋については、定期的に健全度調査を行い、計画的に震災対策工事や補修を行っています。</p>						<p>B</p> <p>過年度評価</p> <p>17年度 B</p> <p>16年度 B</p> <p>15年度</p> <p>14年度</p>
	改革方針	<p>架け替え予定のない既存橋については、平成17年度までに震災対策を終了しており、引き続き老朽化に伴う補修を計画的に実施していきます。</p>					